

## 秋田北中、飯島中の統合に関するこれまでの協議について

秋田市小・中学校適正配置基本方針に基づき、地域協議の第1段階である地域ブロック協議会を市内7つの地域に設置し、その中で組合せが決定した学校については、第2段階である学校統合検討委員会において、対象校の関係者で、統合の可否について、検討を継続しています。

### 1 北部地域ブロック協議会【第1段階】

北部地域では、これまで6回開催しており、協議の中で中学校については、土崎中と将軍野中、秋田北中と飯島中の組合せで、第2段階である学校統合検討委員会に進めることを決定した。

### 2 秋田北中、飯島中学校統合検討委員会【第2段階】

#### (1) 第1回秋田北中、飯島中学校統合検討委員会【令和3年7月8日(木)開催】

##### ア 主な意見等

- ・生徒数や教室の数だけではなく、地域の課題などを整理しながら、時間をかけて検討を進めていく必要があると考える。
- ・秋田北中を使用した場合や飯島中を使用した場合、それぞれの課題などを比較しながら、検討を進めていかなければいけないと思う。

##### イ 今回の委員会での確認事項

- ・今回各委員から出された意見や、統合に伴う課題について、各所属団体で情報共有するとともに意見集約し、次回以降、引き続き協議する。

#### (2) 第2回秋田北中、飯島中学校統合検討委員会【令和3年11月24日(水)開催】

##### ア 主な意見等

- ・現時点で統合するとかなりの学級数になるので、余裕をもって適正規模となる令和15年度を統合の目途とし、この検討を一時休止してはどうか。
- ・秋田北中の1年生が2学級となることが予想される令和11年度が統合のタイミングではないか。
- ・両校ともに、現在は部活動などに支障はないが、今後、生徒数の減少が予想されるので、検討委員会での協議を継続し、年に1、2回程度開催してはどうか。

##### イ 今回の委員会での確認事項

- ・今回の協議内容を踏まえ、各所属団体で情報共有するとともに意見集約し、次回、統合の時期と合わせ、今後の協議の進め方について検討する。

(3) 第3回秋田北中、飯島中学校統合検討委員会【令和4年2月8日(火)開催】

ア 主な意見等

- ・どちらの校舎を使用するにしても、余裕をもって適正な規模となる令和15年度を統合の目途としたい。
- ・統合時期の目途は、生徒数の推移により変動することから、年1回の協議を継続する必要がある。
- ・生徒数の推移のほか、部活動の状況や保護者の意向を踏まえながら、統合時期の目途を探っていきたい。

イ 今回の委員会での確認事項

- ・統合時期の目途を令和15年度とし、今後の生徒数の推移を見ながら、年1回の協議を継続する。

(4) 第4回秋田北中、飯島中学校統合検討委員会【令和5年3月3日(金)開催】

ア 主な意見等

- ・統合時期の目途は引き続き令和15年度とし、当面は年1回程度、各所属団体の意向を確認してはどうか。
- ・10年後には2校の生徒数の合計が500人を切るため、その数年前には、年2、3回協議をすべきと考える。

イ 今回の委員会での確認事項

- ・秋田北中、飯島中は、引き続き、統合時期の目途を令和15年度とし、生徒数の推移を見ながら、年1回の協議を継続する。